

# 東京エリア デビアン 勉強会



Debian勉強会幹事 上川純一

2009年9月16日

# 1 Introduction

上川 純一



今月の Debian 勉強会へようこそ。これから Debian の世界にあしを踏み入れるという方も、すでにどっぷりとつかっているという方も、月に一回 Debian について語りませんか？

Debian 勉強会の目的は下記です。

- Debian Developer (開発者) の育成。
- 日本語での「開発に関する情報」を整理してまとめ、アップデートする。
- 場 の提供。
  - 普段ばらばらな場所にいる人々が face-to-face で出会える場を提供する。
  - Debian のためになることを語る場を提供する。
  - Debian について語る場を提供する。

Debian の勉強会ということで究極的には参加者全員が Debian Package をがりがりと作るスーパーハッカーになった姿を妄想しています。情報の共有・活用を通して Debian の今後の能動的な展開への土台として、「場」としての空間を提供するのが目的です。

2009 年の計画は仮です。

1. 新年の企画 (アンサンブル荻窪開催)

2. OSC Tokyo
3. VAIO P インストール記録、カーネル読書会 ディストリビューション大集合 (小林さん)(東京大学?)
4. Git Handson (岩松)(あんさんぶる荻窪?)
5. 家 Debian サーバ vs 職場のネットワーク (千代田区都立図書館?\*1)
6. Asterisk (東京大学?)
7. スペインにて開催
8. Debconf 報告会
9. OSC Fall?
10. udev + HAL(岩松さん)
11. 3D graphics 開発 (藤沢さん)
12. Debian サーバ +VMware + 各種 OS、他の仮想化ツール (vserver etc.)、忘年会

会場候補としては下記があります:

- 大学
- 恵比寿 SGI ホール
- Google オフィス
- 公民館 (あんさんぶる荻窪等)
- 都立会議室 (無線 LAN)
- 健保の施設

\*1 <http://www.library.chiyoda.tokyo.jp/>

# 会 強 勉 の ア ビ ト

---

## 目次

1	Introduction	1
2	事前課題	3
3	最近の Debian 関連のミーティング報告	4
4	Debian Trivia Quiz	6
5	xxx	7

---

## 2 事前課題

上川 純一

事前課題は:

xxx

1. xxxx

この課題に対して提出いただいた内容は以下です。



## 3 最近の Debian 関連のミーティング報告

前田耕平

### 3.1 東京エリア Debian 勉強会 55 回目報告

お盆は外そうということで、今回はスペイン帰国の翌週開催となりました。参加者 (敬称略) は、キタハラ、araki、日比野、吉野、matsuu、hiyuh、twitt、飴谷、あけど、gotom、吉田@板橋、吉藤、岩松、まえだの計 14 人でした。

内容は岩松さんの Debian JP Project 会長就任所信表明と DebConf9 参加報告、及び、夏休みの宿題について。岩松さん一人に、発表して頂いてしまいました。大変申し訳ねえす。

所信表明では、Debian JP Project は開発者の集まりということが再認識されました。気になったのは英語名称の通りは良いのですが、日本語の正式名称\*1 は長く Debian 勉強会に参加していても知らない人もいないか。

DebConf9 の報告では、宿の格差の理由とか、近くにパソコンショップがあったたか、勉強会で初めて知った情報もありました。しかし DebConf の会場の条件にパソコンショップが近くにある必要性はあるのでしょうか?\*2

夏休みの宿題は、まだこれから夏休みをとるといふ人がほとんどで、代わりに自分でこれからやることを宣言する、という形になりました。私はとりあえず言ったことを時間作ってやるか、という感じです。

会社ではスペイン行ったのは夏休みということにはしてないのですが、二週間も休んだのは痔の手術での入院以来で、「もちろんあれが夏休みなんだよね?」という暗黙のプレッシャーがかかっているのが、何かヤな感じです。適当に単発の休みを取るかな。

宴会は以前 OSC の打ち上げで利用した、とんどこで豚バラ焼肉が 1500 円で食べ放題のコースにしました。岩松さんが行きたいと言っていたのに当の本人は参加できず。残念。

### 3.2 2009 年 6 月勉強会アンケート結果

Google Moderator\*2 を使って 2009 年 6 月勉強会のアンケートをとりました。

新しい要素を提案できる仕組みなのですが、誰も追加してくれませんでした。残念です。どのようにしたらうまく追加してもらえるようになるのが課題でしょう。説明がたりなかったのでしょうか?

事前に上川が登録した提案については投票結果が出ています。投票に 10 人が参加しました。

投票で賛成票が多かった提案。

- ”次回はスペインで 開催された Debconf の内容について報告してほしい” – 圧倒的な支持を受けました。8 月の勉強会の中心にする予定です。
- ”事前課題は 6 月の DDTSS についてのもののように実際の Debian Project に貢献するような実践的な内容を設定してほしい” – 実践的な内容にしていこうと思います。

\*2 <http://moderator.appspot.com/#15/e=477a&t=95347>

- ”演習問題（Quiz）の難易度はより演習形式にしたほうがよい。” – 演習形式にしてみようかと思います。
- ”勉強会で Debian.JP 会長の就任演説をするべきだ。” – 過半数の支持がありましたが、そこまで積極的な感じではないので、ちょっとだけ就任演説をしてもらおうと思います。
- ”講義形式より、ハッカソン形式にしたほうがよい” – 過半数ではありますが、圧倒的多数ではないので、ハッカソンのみに切り替えるのは少し違うのかな、と思いました。

投票で反対票が多かった提案。

- ”会費が高くなっても印刷資料は欲しい。” – 無理に印刷資料は用意しなくてよいのではないかと思います。
- ”会費が高くなっても会場はネットワークがつながった方がよい” – 市ヶ谷の会場はネットワークが接続できたのですが、高価でした。今後も使うかどうか迷ったのですが、投票の結果から考えて、必要ないのではないか、という印象です。

## 4 Debian Trivia Quiz

上川 純一

---

ところで、みなさん Debian 関連の話題においついていますか？ Debian 関連の話題はメーリングリストをよんでいると追跡できます。ただよんでいるだけでははりあいがないので、理解度のテストをします。特に一人だけでは意味がわからないところもあるかも知れません。みんなで一緒に読んでみましょう。

今回の出題範囲は [debian-devel-announce@lists.debian.org](mailto:debian-devel-announce@lists.debian.org) に投稿された内容と Debian Project News からです。

---

5 xxx

yyy

---







**Debian 勉強会資料**

2009年9月16日 初版第1刷発行

東京エリア Debian 勉強会（編集・印刷・発行）

---